

情報通信審議会 情報通信技術分科会

陸上無線通信委員会

22GHz帯FWA高度化作業班

報告書(案)

令和7年〇月

目次

I.	検討事項	1
II.	委員会及び作業班の構成	1
III.	検討経過	1
IV.	検討概要	2
	第1章 検討の背景	2
	第2章 22GHz 帯 FWA の高度化に関する要求条件	4
	2.1 天候によらない安定した高速通信の実現	4
	2.1.1 降雨減衰補償による通信容量一定化	4
	2.1.2 斜め偏波空中線の導入	8
	2.2 周波数有効利用の改善	10
	2.2.1 周波数ブロック 50MHz 幅の導入	10
	2.2.2 直交周波数多重方式における占有周波数帯域幅の拡張	11
	2.3 干渉回避	11
	2.3.1 隣接チャネル漏えい電力の低減	11
	2.3.2 降雨減衰補償動作時の与干渉低減	11
	2.3.3 可搬局における無線チャネル自動選択機能	12
	2.3.4 可搬局における帯域幅拡張制限機能	13
	第3章 22GHz 帯 FWA の共用条件の検討	15
	3.1 検討対象システムと干渉検討	15
	3.2 22GHz 帯 FWA 高度化システムの干渉検討諸元	19
	3.3 22GHz 帯 FWA との干渉検討	20
	3.4 エントランスシステムとの干渉検討	24
	3.5 中継系システムとの干渉検討	28
	3.6 CATV 番組中継(固定)との干渉検討	32
	3.7 CATV 番組中継(移動)との干渉検討	37
	3.8 電波天文との干渉検討	42
	3.9 衛星間通信との干渉検討	58
	3.10 地球探査衛星との干渉検討	60
	第4章 22GHz 帯 FWA の高度化に関する技術的条件	63
	4.1 技術的条件	63
	4.1.1 一般的の条件	65
	4.1.2 無線設備の技術的条件	67

4.1.2.1 送信設備.....	67
4.1.2.2 受信設備.....	69
4.1.3 測定方法	69
4.2 共用条件のまとめ	70